容積 V の部屋が、温度 T_1 の空気で満たされている。ストーブをたいたら温度が T_2 に上昇した。部屋の中の空気を理想気体と仮定して以下の問いに答えよ。

- 1. 部屋の中の空気の圧力は変化するか、同じか。その理由を含めて答えよ。
- 2. ある瞬間の内部エネルギー U と、気体分子のモル数 n、定積モル比熱 C_v 、絶対温度 T との間の関係式を記せ。
- 3. 前問の結果を用いて、内部エネルギーの変化 ΔU の式を記せ。
- 4. 前問の結果と理想気体の状態方程式(気体定数R)を用いて、温度が温まった場合の内部エネルギーが変化するかどうかを調べよ。

(解答例)

- 1. 部屋の中の空気の圧力は変化せず、常に部屋の外の気圧と同じに保たれる。なぜならば、通常、部屋は密閉されていないので、空気は部屋に閉じ込められていない。 温度が上昇すると空気の分子は隙間からもれて、部屋の中の空気分子のモル数 n は 減る。
- 2. 題意より

$$U = nC_vT + \text{constant.} \tag{1}$$

3. 題意より

$$\Delta U = C_v \Delta(nT) \tag{2}$$

(注意:今、部屋の中の空気分子のモル数 n は一定ではないので、 $\Delta U = nC_v \Delta T$ とはならない!)

4. 理想気体の状態方程式 pV = nRT を前問の結果に代入すると

$$\Delta U = C_v \Delta(\frac{pV}{R}) = C_v \frac{\Delta(pV)}{R} \tag{3}$$

ところが、今の場合、圧力pも体積Vも変化せず一定であるので、

$$\Delta U = 0 \tag{4}$$

となり、温度が変化しても内部エネルギーは変化しない!

- 5. (参考)この問題の結果は奇妙に感じられるだろう。部屋が温まるとなぜ心地よく感じるのだろうか。少なくとも2つの要因がある。
- (a) 部屋の内壁と電磁放射(熱放射)のやりとりをしている。
- (b) あなたに衝突する空気分子とエネルギーのやり取りをしている。 部屋の温度が上がると、(1) 内壁から放出されてあなたが吸収する放射の量が増え、(2) 空気分子の衝突であなたが得るエネルギーの量も増える。